

常警文藝

狂悶

遠山一夫（K生）

にくい奴だ
俺の心にでた
心の泉を
より感亂させる
悪魔だ、デビルだ。
……とは思つても
やつぱり俺は
俺は……
その悪魔が
いとしい……。

いくらもがいても
もがいても
やつぱり俺の心は、
悪魔の強い
魅力の手綱に
ひきづられてゆく。

お、おれの心は
何處へ行くのだ。

悪魔。悪魔。
……一九四、二〇九、……

天長佳節日發行

山田綠雨著

故山管見

附 綠雨小集

「内容」（管見之部）
人物管見（石城、双葉二
郡人物六十名……）
文明文化管見
生活管見
自然管見
（小集之部）
小論文
斷想、隨感
聖夢（哲學小説）
和歌、俳句、雜編

今冬の流行品が

實用的經濟的

澤山揃ひました
ガクセイ服
澤山揃ひました
二年生用 三、八〇〇
三年生用 四、〇〇〇
四年生用 四、二〇〇
五年生用 四、四〇〇
六年生用 四、六〇〇
警城中 五、〇〇〇
警城平 五、〇〇〇
なかや洋服店
（大）

開設

御料大村や

郡役所横通

旅館大村屋

平町二丁目
電話一七五番

故諸橋定太郎葬儀に際しては遠路

態々御會葬
被成下難有
乍略儀以紙
上御禮申上
候
大正十三年十月十三日
諸橋敬一郎
親戚一同

齒科專 森合齒科醫院

平町白銀町通り

第二回寄附者芳名錄

- 金二十圓 三丁目 久野又次郎殿
 - 金十五圓 同 猪狩嘉平殿
 - 金二十圓 同 佐々木喜代次金
 - 金二十圓 五丁目 小野常次殿
 - 金二十圓 四丁目 江尻暢祐殿
 - 金十圓 同 松崎佐平殿
 - 金十五圓 同 志賀盛榮殿
 - 金十圓 同 松本愛三殿
 - 金二十圓 同 草野源三郎殿
 - 金二十圓 田町 酒井勇次郎殿
- 合計金百六拾圓也
（本廣告を以つて領收書に代ふ）
大瀧發電所 許可反對同盟會

急告 電話讓受け度し 姓名在社

平町田町 電話三三三番
丸登株式会社
川添房二郎

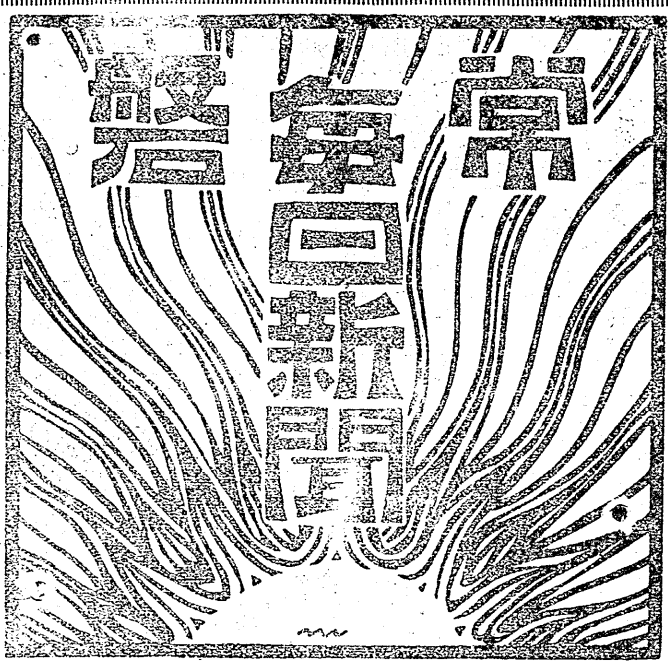
自動車運轉手及助手募集

一、運轉手 拾名
一、助手 拾名
身体強健志操堅實ナル者採用シタシ
勤務ハ日中九時間、毎日曜休暇（給料其他面談の上）
希望者ハ本月末迄ニ履歷書（免狀ヲ有スル者ハ免狀ヲ
モ）持參庶務係マデ出頭相成度
大正十三年十月
内郷村大字宮
磐城炭礦株式會社
鑛業部

株式賣買中値

電話に金融致し

銘格	拂込	時價
磐城銀行	五〇、〇	五三、五
平銀行	五〇、〇	六八、〇
磐越銀行	一一、五	一〇、五
磐城實業	五〇、〇	四二、〇
磐城實新	三〇、〇	二八、〇
田村實銀	一一、五	一一、五
四倉銀行	一七、五	一七、五
農工銀行	二〇、〇	二五、〇
同新	一五、〇	一九、〇
同新	一五、〇	一五、〇
同新	一五、〇	一六、〇
七七銀行	一一、五	九、八
郡山電氣	五〇、〇	四二、〇
同新	二五、〇	一九、五
只見川電	一一、五	七、五
植田水電	一一、五	一一、五
好間水電	一一、五	一一、〇
磐城製菓	一一、五	一一、〇
磐城製菓	一一、五	一一、〇
平信託	五〇、〇	二五、〇
磐城物業	一一、五	一一、五
植田物産	三〇、〇	二六、〇
平製氷	二五、〇	一八、〇
好間軌道	五〇、〇	三〇、〇
入山新	三三、五	一七、〇
小田炭礦	二五、〇	一五、〇
磐城炭礦	五〇、〇	四一、〇
同新	二二、五	一八、〇
磐城セマン	五〇、〇	六二、五
同新	三五、〇	四二、〇
平運送	一一、五	八、〇



刊夕日三十月十

寄書 十三夜

其外さまざま學者連の論も
あるけれども左までほとと
畧した宛まれ角まれ其由来
や遠く深い異朝にはためし
なき此夜の月見こそは東洋
風雅國の一韻事なのである
櫻なきもろこしかけて今
日の月 蕪村
これは仲秋の月なから移し
て以て十三夜の誇りとなす
に足らむか
家こぼつ木立も寒し後の
月 其角

家こぼれたる様に木のすき
間々に見ゆる後の月夜は何
となく寒い氣持がする
山茶花の木の間に見せけり
後の月 蕪村
趣きは前の句と全じ様なが
ら山茶花のある庭なれば茶
人か又は寺などが想像され
る其繁りたる山茶花の木の
間を洩れる後の月影庭に眞
砂を散らした様であるこれ
は山茶花なればこそ冬にな
りて花咲く木であるから他
樹の揺落する時一層繁るの
である
椽がはに足をすらりと月
見かな 汀月
其白き黒き細き太き毛なき
あり毛むくちやらなる足皆

夕風に棚の糸瓜の動く様に
ぶらりと〜と無心に動きつ
つ月の昇るを待つ多數の人
を形容した省畧の文字であ
る仲秋の名月にも見られる
ごも後の月見のや、寒く野
歩行はせて居る様と見ても
よからう
後の月何か着に湯氣のも
の 召波
縁側から座敷へ這入り月を
見ながら盃を擧る着は何仲
秋ならばまだ々々冷たき物
もよけれど今宵はや、肌寒
ければ湯氣立つものこそ有
難けれ
〔續く〕



訖證文事件は 一先づ茲に落着し

同盟會結束の要あり 義損金の申込續々

大瀧發電所許可反對同盟會にては其幹部五名が東日通信員の訖證文事件に依り罪禍を招ぐに至つた爲め一同謹慎の意を表し一方平町對平電問の解決條件に基く知事の裁斷を鶴首しつゝあつたが今回該事件に對しては公判言渡あり、一先づ茲に落着を見るに至つた結果今後發電所問題の進展如何に依つて事毎に臨期應變的活動を要すべく燒眉の急を告ぐるに至つた爲め其後各方面の義損金等續々申込ある由にて第二回分として本日迄に受付けた寄附金額は左記貳百六十五圓である

度量衡検査

平町にては八日から五日間 前年より減少

平町にては八日から五日間度量衡の検査を執行したが其個数は左の如く
度量器三百七十三、量器二千二百、衡器三千六百八十八、合計六千六百六十六、戸數千五百であつて大正十一年度の検査に比較すると總計に於て二百五十五個、戸數二十二戸の減少を示して居る爲め若し怠慢から検査を受けなかつたとすれば直ちに告發する由

郡議事堂にて 口腔展覽會

十八日から 平町科醫士會主催にて口腔衛生を一般に普及せんがため模型統計等を陳列し觀覽せしむべく十八日より三日間郡議事堂にて口腔衛生展覽會を催す由

木炭組合長 廿二日に選舉

濱三郡木炭同業組合にては組合長相馬郡原町高橋忠藏

平實業の 野リーグ戦 日割を變更

既報平實業野リーグ戦は都合に依り朝日俱樂部が參加しない事になつた爲め日割を左記の如く變更した

常磐片々

訖證文事件落着し漸く反對同盟會は苦抜けの体
働け働けとの激勵的寄附金雨礫の如し
天は自から助くる者を助く

平町外五ヶ村 稻増收坪刈

廿二日に開始
平町外飯野、神谷、好間、平窪、夏井各村聯合稻増收坪刈品評會は最早期節に差掛つた爲め左の如く廿三日から開始する事となつた

水害防止策

平町紺屋町吉田寅之助氏方に事務所を置、螢雪會にては平町附近一帯の水害を防止せんには
神谷村鹽野の堤防を縮少せしむるか或は岡之内の突端を切り崩すかにより幅邊を廣めて大水を充分に排水し得る工事を施すか百尺竿頭一步を進めて平窪村幕之内より鎌田山石名坂澤を通じて鹽野の下方に至る分水工事を施すか等は當然起る問題なりとて

氏満期退職した爲め来る廿三日組合長を選舉する筈だが石城郡にては組合創立の功勞者小川村草野米松氏を舉げ極力當選を期して運動中である

平職業紹介所への お客様が仲々多い

徹底して居ないのが残念 一般に利用を望む

既報平町職業紹介所は七日から開始されたが既に其前からお客様の申込みがある盛況で花澤、松崎の兩所員が是等の處理に忙殺されて居るが其件數を聞くに求人十一件、求職は九件で其内二件は調子好く取り合せが濟んだとの事で松崎所員は一求職よりも求人が多いので業務の都合が非常によく此分では益々仕事が増盛になつて来るだらうと思ひますが未だ一般には紹介所の存在が充分に徹底して居りませんから伏見所長が宣傳のポスターを考案中です」と語つた

内郷第一旅行 石城郡内郷第一小學校尋常六年

女や子供に できる小商 (下)

一、品物をよくして少く
二、風船、はづき等の安
三、店内を明るく愉快に客に氣持ちよく感じさせる
四、親切で熱心で辛棒強く
五、客に對してために立働
六、客を長く待たせぬこと
七、なるべく早おきすること
八、問屋にはなるべく現金
九、物を悪くされたり、安

諸橋家の不幸

平町 字五丁目釜屋分家諸橋定太郎氏は病氣中の處十一日午前二時逝去し本日午後三時から九品寺に於て佛式を以て葬儀を営んだ

平町の 爺と婆さん

衛生保健の 参考に調ぶ

平町にては本縣衛生課からの照會に基き衛生保健の参考とする爲め九十歳上の高齢者に就いて趣味と嗜好食物とを調査して居る

命の洗濯を 茸狩りに

獲物は充分

既報平小林區署主催の白岩山茸狩りは昨日舉行されたが參加者五十餘名にて何れも多く獲物あり秋陽一日の行樂に充分命の洗濯を果たし得た

秋季射撃會

来る十九日に 平獵友會主催濱三郡秋季射撃會は十九日午前八時から飯野村谷川瀬の常設射撃場にて開催する由

渡邊村の増築

石城郡渡邊村小學校は總工費一萬三千餘圓を以て校舍を増築すべく認可申請したと

平町人事

出生

△仲岡町 山口誠司氏二男誠司郎
△田町 高野卯之吉氏長女喜江子
△北目町 渡邊長十郎氏二男英夫
△飯治町 横山慈俊氏(二)東京市芝區神明町藤立清子(一九)
△新川町 高野重重氏(二)相馬郡中村町坂地スィ(一九)
△五丁目 諸橋定太郎(五一)
△月見町 根本トミ(二)



女や子供に できる小商 (下)

一、品物をよくして少く
二、風船、はづき等の安
三、店内を明るく愉快に客に氣持ちよく感じさせる
四、親切で熱心で辛棒強く
五、客に對してために立働
六、客を長く待たせぬこと
七、なるべく早おきすること
八、問屋にはなるべく現金
九、物を悪くされたり、安

平町外各村 消防檢閲

昨日の盛況
平町外七ヶ村聯合秋季消防檢閲は昨日午前十時平暑前に集合郡山保安課長に依つて執行され新川にて勇壯なる放水試験あり警中奮闘ラントに引あげ規律訓練等あり

商業夜學

入學者八十名
平商業學校附屬商業補習夜學は十三日會は今晩午後七時から平銀行樓上にて警中教諭小澤丘氏の「歐米体育思想と吾人の覺悟」及び同教諭大橋秀冬氏の講演ある由